

## 第 21 回 分離プロセス部会 総会 議事録

日 時：2023 年 3 月 15 日(水) 12：00～13：00

方 法：ハイブリッド形式（対面および Microsoft Teams）

参加登録者： 31 名

### 議題

#### 1. 報告事項

##### 1.1. 2022 年度の部会の活動報告

部会の主催行事として「第 18 回分離プロセス部会基礎講座」を開催した。他に国際関連事業 1 件、シンポジウム・講演会などの行事 1 件、本部大会・支部行事関連行事（秋季大会シンポジウム）6 件、講習会などの啓発活動 7 件（開催予定の行事 1 件を含む）、出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与 1 件、部会ニュース・メールマガジンなどの発行 1 件が当年度の活動内容として報告された（共催・協賛行事などを含む）。幹事会は 2 回開催し、さらに秋季大会分離プロセス部会ポスター賞として学生賞 6 件を授与した。以上について、庶務幹事から報告された。

##### 1.2. 部会 CT・部会長合同会議報告

会議の概要について部会長から報告され、分離プロセスに関連する総説論文の英文誌 JCEJ への掲載料を部会として支援する取り組みが紹介された。

#### 2. 審議事項

##### 2.1. 会計報告

2022 年度の収支決算および 2023 年度の収支予算の概要が野村部会長より報告された。これを踏まえて、部会監事から 2022 年度決算の監査報告が行われた。

##### 2.2. 2023～2024 年度の部会長推薦および役員候補者

部会幹事会で協議した結果、佐賀大学 大渡 啓介 先生が次期部会長の候補に選出されたことが報告された。合わせて、副部会長 2 名、幹事 14 名、監事 2 名の次期体制案が報告された。

##### 2.3. 2023 年度の部会の活動予定

基礎講座、最新技術講座、秋季大会シンポジウムを、それぞれ蒸留分科会、膜工学分科会、吸着・イオン交換分科会が担当することが庶務幹事から報告された。化学工学誌編集委員については、固液分離分科会が担当することが合わせ

て報告された。

以上、3つの審議事項について、参加者の過半数以上の賛成により議決された。

### 3. その他

#### 3.1. 分離プロセス部会 会員数の推移

2020年度～2022年度の会員数の推移が庶務幹事から報告された。

(2023年2月現在、正会員399名、学生会員89名)

#### 3.2. 部会の規約・細則について（追加議題）

細則「6. アルバイト代」について、学生のアルバイト代を時給1,100円に変更することが、参加者の過半数以上の賛成により議決された。

以上